

Pomp and Classics!

Seasonal News

Vol. 49

季報 ポンプ&クラシックス!



一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

141-0022 東京都品川区東五反田5-24-9 五反田パークサイドビル5F

2025年9月30日発行 第49号 (季刊・毎年2,5,8,11月発行) 発行人: 入山功一 編集人: 丹羽徹

CLASSIC TEL 03-5488-6777 FAX 03-5488-6779 E-mail info@classic.or.jp https://www.classic.or.jp/

本紙タイトルの「ポンプ&クラシックス Pomp and Classics」とは、英国の作曲家エドワード・エルガーの名曲「威風堂々 (Pomp and Circumstance)」のタイトルを転用し、華やかにクラシック音楽を盛り上げていきたいとの想いから付けられました。

INDEX

P.1 第1回クラシック音楽アワード始まる!

P.2 Activities

P.3 What's New (会員情報/今後の活動予定)

P.4 会員一覧/リレーエッセイ

第1回クラシック音楽アワード 始まる!

第1回クラシック音楽アワード
Classical Music Awards
2026
あなたの声が
クラシック音楽の未来を作る一歩となる

あなたが選ぶ「クラシック音楽が好きな有名人」は誰ですか?
このアワードは、クラシック音楽の魅力を広めることに貢献している文化人や著名人を顕彰し、アンバサダーとして活動していただく事を目的とし、みなさまからの推薦を参考に行方委員会がアワード受賞者を決定いたします。クラシック音楽を愛し、普及に寄与していると思われる方を、ぜひご推薦ください!

※アワード受賞者は、クラシック音楽家、評論家など、クラシック音楽専門の方は対象外です。

『クラシック音楽の日』
受賞者は2026年9月4日に発表予定
アンケートに答えると抽選で20名様を授賞式にご招待!
推薦アンケートへの回答はこちら

募集期間: 2025年9月4日~2025年12月31日

一般社団法人
日本クラシック音楽事業協会
CLASSIC JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PROMOTION

■クラシック音楽アワードとは

この度一般社団法人日本クラシック音楽事業協会では、クラシック音楽アワード(CLASSICAL MUSIC AWARDS)を開催する至りとなりました。

これはクラシック音楽の普及に貢献している文化人・芸能人等を顕彰の上、その後アンバサダーとして活動していただくことで、より多くの人々にクラシック音楽の魅力を知っていただき、業界の更なる活性化ならびに文化芸術の振興や発展に向けて行われるものです。コロナ渦中にやはり普及事業として開催したクラシック・キャラバン事業に次ぐ、クラシック音楽事業協会としての目玉事業として位置付けており、関係者による数年をかけた協議と尽力のもと、この度開催を決定いたしました。

2026年の初開催より、今後毎年開催し、9月4日《クラシック音楽の日》にアンバサダーとなる受賞者を発表いたします。授賞式、アンバサダー任命式も予定しています。

■あなたが選ぶ「クラシック音楽が好きな有名人」は誰ですか?

現在、選考のために、一般から広くアンケートにて、クラシック音楽の普及に貢献している・もしくはこれからも貢献していただける方々の推薦を募集しています(ただし演奏家や音楽家、評論家等のクラシック音楽専門の方々を対象外とします)。

みなさまからの推薦を参考に総合的な見地より、アワード実行委員会にて「クラシック音楽アワード2026」受賞者を決定いたします。

■あなたの声が、クラシック音楽の未来を作る一歩となる

クラシック音楽は、普段から我々のくらしの様々な場面で耳にしています。そんなクラシック音楽の魅力を広め、普及に貢献している方々を顕彰し、クラシック音楽アンバサダーとして活動していただく、日本のクラシック音楽界初めての取り組みです。

ぜひご注目ください!

「クラシック音楽アワード2026」

推薦アンケートに答えると抽選で20名様を授賞式にご招待!

募集期間: 2025年9月4日~2025年12月31日

アンケートへの回答はこちら▶



Activities

●5月12日 令和6年度事業・会計監査

(於:協会事務局)

監事2名、顧問会計士、事務局が出席し行いました。令和6年度の諸事業の説明がなされ、続いて財務諸表及び会計帳簿等を監査し、正しく処理されていることが確認されました。

●5月26日 第4回(令和7年度第1回)アワード運営委員会

(於:オフィスサークルN五反田 大会議室)

委員7名、協会役員3名が参加しました。3月の理事会で企画概要を提案した結果を受け、次回5月の理事会に再提案すべく、任期、人数、時期などを再度協議しました。

●5月29日 令和7年度第1回執行役員会、第1回定例理事会

(於:オフィスサークルN五反田 セミナー室(大))

理事会では、令和6年度事業報告案・決算報告案、令和7年度事業計画案・収支予算案、役員選任委員会答申案、令和7年度定時会員総会開催、インバウンド対策協議会・アワード運営委員会の報告の審議、その他を行いました。



●6月17日 令和7年度定時会員総会、臨時理事会

(於:東京オペラシティビル7階 第2会議室)

正会員38名(代理人出席含む)の出席により定数を満たし成立、次の議案が審議されました。令和6年度事業報告・決算報告、令和7年度事業計画・収支予算の審議等を行い、承認されました。合わせて、令和7・8年度を任期とする役員選任審議の結果、既報の通り新役員体制が決定いたしました。総会途中で行った臨時理事会では、理事による互選を行い、執行役員4名が選任されました。



定時会員総会



臨時理事会

●6月26日 令和7年度第2回統括執行役員会、第2回定例理事会

(於:オフィスサークルN五反田 セミナー室(大))

理事会では、令和7・8年度役員業務分掌についての審議、その他を行いました。



●7月24日 第5回(令和7年度第2回)アワード運営委員会

(於:オフィスサークルN五反田 大会議室)

委員8名、協会役員3名が参加しました。5月の理事会で寄せられた役員からの意見に基づき、受賞者選定アンケートの手法、予算、受賞者数や人選について議論しました。

●8月4日～6日 [協会受託事業]公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティストプレゼンテーション

(於:茅ヶ崎市民文化会館)

公共ホール音楽活性化事業で当会が連携している一般財団法人

地域創造による、毎年恒例の「地域創造フェスティバル」が、今年は神奈川県茅ヶ崎市で開催され、地域創造最新の事業紹介や公共ホールの事業・運営に役立つ情報提供等が行われました。そのうち当協会が制作受託した公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティストプレゼンテーションでは、全54組のアーティストが各々の持時間30分を最大限に活用し、演奏のみならずトーク等も交え、参加型や体験型等のプログラムを披露し、全国のホール等からの参加者が熱心に耳を傾けていました。プレゼンテーションの後にはアーティストと来場者が直接交流する機会も設けられ、全国各地での今後の活動につながる場となりました。



8月4日 上田純子さん
(ソプラノ、二期会21所属)の
プレゼンテーション。
共演:小笠寺美樹さん(ピアノ)。



8月4日 藤重奈那子さん
(箏・地歌三味線・十七絃、東京コンサート所属)の
プレゼンテーション。
共演:町田夢子さん(箏・地歌三味線)、
吉越瑛山さん(尺八)。

●宝くじドリーム館

ランチタイム/トワイライト・クラシック・コンサート

東京と大阪にある宝くじドリーム館にてほぼ毎月1度行われる、1時間の無料コンサートの企画制作を協会にて行っています。当日くじ引き抽選で当せんされたお客さまにご観覧いただきました(東京は120名、大阪は80名限定)。



5月21日(水)東京

出演:

野口千代光/ヴァイオリン(コンサートイマジン所属)
實川風/ピアノ(Miyazawa&Co.所属)



5月22日(木)大阪

出演:

アーバンサクソフォンカルテット/サクソフォン四重奏
(プレラーディオ所属)
岡田奏/ピアノ(パシフィック・コンサート・マネジメント所属)



6月18日(水)東京

出演:

廣田美穂/ソプラノ(日本オペラ振興会所属)
中井亮一/テノール(日本オペラ振興会所属)
石渡洗貴/ピアノ



6月19日(木)大阪

出演:

閑喜弦介/クラシック・ギター
(新演コンサート/カモシタピアノ所属)



7月16日(水)東京

出演:

海野幹雄/チェロ
(新演コンサート/カモシタピアノ所属)
實川風/ピアノ(Miyazawa&Co.所属)



7月17日(木)大阪

出演:

石上真由子/ヴァイオリン
(ミュージックパートナーズ所属)
中野翔太/ピアノ(ジャパン・アーツ所属)

※8月以降は次号で報告いたします。

What's New

会員情報

[移転]

正会員A 公益財団法人日本オペラ振興会
<本部>
新住所 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-25-5
BIZ SMART代々木415
新TEL 03-6721-0995
<黒川稽古場>
事業制作部・広報マーケティング部・総務部・育成部
住所 〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川76-1
TEL 044-819-5505 FAX 044-819-5205
チケットセンター TEL 044-819-5550

[人事]

正会員B 株式会社朝日ビルディング 浜離宮朝日ホール
支配人 川端伸和
協会担当者 仮屋直仁

正会員B 公益社団法人関西二期会
理事長 斉藤言子

正会員C TOPPANホール株式会社
代表取締役社長 大久保伸一
常務取締役支配人 矢野達也(新任)
取締役 西巻正史
取締役 坂井和則
監査役 風間達郎

賛助会員 株式会社テレビ朝日 ビジネスソリューション本部
イベント事業局
協会担当者 イベントプロデュースセンター長 長澤剛史

賛助会員 公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション
理事長 東 克己

[組織改編、人事]

賛助会員 公益財団法人サントリー芸術財団 サントリーホール
サントリーホール 経営管理部(旧:総務部)
サントリーホール 運営部(旧:運営1部及び2部)
サントリーホール 次世代推進部(新設)
支配人 白川英伸(運営部・企画制作部・広報部)
事務局長 上土居典子(経営管理部)
副支配人兼企画制作部長 中鉢智博
企画制作部副部長 平澤佳恵
次世代推進部長 長谷川亜樹
運営部長 吉田真人
運営部担当部長 長谷川公枝
運営部 菅原修平
経営管理部長 矢田映人
経営管理部特任部長 蓬澤宏哉
経営管理部特任部長 今川みどり

*敬称略。上記は協会事務局へお知らせいただいた件だけを掲載しております。

今後の活動予定

●令和7年度第1回関西地区連絡協議会

日時:2025年10月4日(土)17時00分~18時30分

会場:ザ・シンフォニーホール会議室(オンライン参加も可)

議案:1.各社の状況報告

2.顧客拡大で連携できること

3.労務管理等、新しい労働基準に対する取り組みや問題点

4.インバウンド対応について

5.クラ協事務局からの連絡、報告 など

有志参加の懇親会 19:00~ 会費 3,000円

●宝くじドリーム館

ランチタイム/トワイライト・クラシック・コンサート

10月以降は次の予定です。

■10月15日 東京

山本奈央/オカリナ(ミリオンコンサート協会所属)

新野将之/パーカッション(東京コンサーツ所属)

白石光隆/ピアノ(プロ アルテムジケ所属)

■10月16日 大阪

沢崎恵美/ソプラノ(日本オペラ振興会所属)

大森智子/ソプラノ(日本オペラ振興会所属)

■11月19日 東京

Modétro Saxophone Ensemble/

サクソフォン四重奏(プロ アルテムジケ所属)

■11月20日 大阪

早稲田桜子/ヴァイオリン(プレルオーディオ所属)

小林厚子/ソプラノ(日本オペラ振興会所属)

竹村浄子/ピアノ(日本アーティスト所属)

■12月17日 東京

大熊理津子/マリンバ(プレルオーディオ所属)

デュエット かなえ&ゆかり/ピアノデュオ(プレルオーディオ所属)

■12月18日 大阪

小谷口直子/クラリネット(ミリオンコンサート協会所属)

宮本妥子/マリンバ(ジャパン・クリエイティブ所属)

※1月以降も開催予定です



——— 音楽とともに働きたい人の必携書!! ———

新 クラシック・コンサート制作の基礎知識

クラシック・コンサート企画・制作の
基本となる実践テキストが、
最新の知見を加えて10年ぶりにリニューアル!
第一線で活躍中のプロデューサー、
ディレクターら16名による渾身の執筆です。



価 格 ■2,750円(税込)
発 行 ■株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス
制 作 ■一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 (2025年5月発行)

クラシック音楽事業ガイド 2025-2026

2025年6月末発行

これは便利!

クラシック音楽関係者必携のガイド・ブック



●日本のクラシック音楽活動を担う音楽事務所、コンサートホール、音楽関連公益法人など、本協会会員の94法人の紹介。さらに、●関連機関団体名簿 ●クラシック音楽活動をサポートする企業各社の広告 など、今すぐ役立つ情報がコンパクトにまとめられています。アーティスト一覧とコンサートホール名簿を掲載しない代わりに、協会の広報資料として無料配布しております。ご希望の方は事務局までお気軽にお問合せください。

発行 ■一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会は、77年の歴史を誇る日本で唯一のクラシック音楽に関わるマネジメント、ホール、演奏・創造・教育団体、メディア等を網羅した内閣府認可の事業者団体です。潤いのある豊かな社会を目指してクラシック音楽に係わる関係者が一同に集い、クラシック音楽の普及事業と音楽文化の発展に向けた様々な活動を会員と手を携えて展開しています。

クラシック音楽の普及事業

クラシック音楽の普及に向けて「クラシック・アワード」、スマートフォンを活用したコンサート情報アプリ「チラシクラシック」の運営等の普及事業を開催する他、人材育成として研修会やシンポジウム等も定期的に開催しています。

音楽文化の発展のための事業

音楽文化の発展に向けたマーケティングリサーチ等の調査・研究、クラシック音楽事業ガイドの発刊等の情報提供、アジアや欧米の国際機関団体との交流の他に、全国のホールと連携したアウトリーチ事業や、公的機関等の文化催事も積極的に展開しています。

正 会 員 〈令和7年9月20日現在〉

(株)朝日ビルディング・浜離宮朝日ホール
(株)アスペン
(株)アーティフィニティ
(株)アートクリエイション
(株)AMATI
(株)Eアーツカンパニー
(株)1002
エイベックス・クラシックス・インターナショナル(株)
(株)NHKプロモーション
(株)王子ホール
(有)大阪アーティスト協会
(株)大阪アートエージェンシー
(株)オフィス・フォルテ
(公社)関西二期会
(有)クラシック名古屋
(株)クリスタル・アーツ
Kトレーディング(株)

(株)光藍社
コロムビア・クリエイティブ(株)アーティスト第3事業部コロムビアインターナショナルビジネスユニット
コンサート・イマジネーション
(株)ザ・シンフォニーホール
(株)ザ・スタッフ
(株)CBCテレビ 事業局事業部
(株)ジャパン・アーツ
新演コンサート／(株)カモシタピアノ
(一社)全日本ピアノ指導者協会
(株)テンポプリモ
(株)東急文化村
(公財)東京オペラシティ文化財団
(株)東京コンサート
TOPPANホール(株)
伝統芸能(株)ナカツボ・アーツ
(株)二期会21
(株)日本アーティスト

(公財)日本オペラ振興会
(公財)日本製鉄文化財団 日本製鉄紀尾井ホール
(株)ノジスタジオ
ハーモニージャパン(株)
Hakuju Hall
(株)パシフィック・コンサート・マネジメント
(株)プレリューディオ
(株)プロ アルテムジケ
(株)プロマックス
(株)ミツマ・ミュージックプロダクツ
Miyazawa & Co.
(株)ミリオンコンサート協会
(一財)民主音楽協会
(株)ラプトサウンド

賛 助 会 員 〈令和7年9月20日現在〉

あいおいニッセイ同和損保・フェニックスホール
朝日放送テレビ(株) イベント事業部
(株)イープラス
(公社)大阪交響楽団
(一財)小野文化財団
(株)音楽之友社
(特非)関西芸術振興会・関西歌劇団
(公財)神戸市民文化振興財団
コジマ・コンサートマネジメント
(株)コンナンティアピオス
堺シオオペラ(一社)
(公財)サントリー芸術財団 サントリーホール

(学)尚美学園
昭和音楽大学
(株)シンファート 国際旅行部
住友生命いずみホール
(公財)ソニー音楽財団
(株)中京テレビクリエイション
(株)TBSテレビ
(株)デザイン・グリッド
(株)テレビ朝日 イベント事業局
(株)テレビ東京 IP事業局 イベント事業部
(株)テレビマンユニオン ミュージックディビジョン
東海テレビ放送(株)

(株)東京国際フォーラム
(公財)東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
東京労音
東武トップツアーズ(株)関西支社
(有)ナカダ音楽事務所
日本経済新聞社文化事業ユニット 文化事業部
(公財)日本室内楽振興財団
(公財)日本センチュリー交響楽団
びあ(株)
兵庫県立芸術文化センター
(公財)びわ湖芸術文化財団 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
フェスティバルホール

(株)ぶらあぼホールディングス
(一社)ブラームスホール協会
毎日新聞社事業本部文化事業部
(株)毎日放送事業局
三重県文化会館
宗次ホール
ヤマハ(株)
(公財)横浜芸術文化振興財団(横浜みなとみらいホール)
(公財)ローム ミュージック ファンデーション
ワキタコルディアホール

Relay Essay 私と音楽との出会い



喜多 弘悦

(一社)日本クラシック音楽事業協会
副会長
(株)ザ・シンフォニーホール
取締役ゼネラルマネージャー・
音楽総監督

1979年まだ桜が4月中旬に咲くころに中学に入学して最初に求められたのはクラブ活動選びだった。当時奈良県でも郡部に近い所に住んでいたのも、まだ学習塾は少なく、殆どの子供はそろばん塾に通う程度の時代だった。何か特段やりたい事があるわけでもなく、中高一貫教育の学校だったが特段目立ったクラブや強豪校では無かったのでやりたいことが見つからない。当時近所迷惑緩和の為、校内で唯一冷房設備が完備された音楽室に長く入れるように「吹奏楽部」を選んだが、小学校でしっかり学んでいなかった為に楽譜も満足に読めない、ピアノ教室にも通ったことのない私には担当教員より「才能0なので辞めてほしい!」と言われた。「それでもここに入りたいのなら太鼓でも叩いどけ!」。涼しい部屋で過ごせるなら「ま、いいか!」私と打楽器との出会いはこんな形でスタートした。

そういえば小学校の運動会の鼓笛隊でも楽譜が読めない私は太鼓を叩いていた。「立派な経験者」として吹奏楽部に入部した。ただクラシック音楽との出会いは少し遡る。

極めて一般的だが小学校に入る頃、誕生日に当時新発売のカセット式テレビゲーム(多分家庭用では業界初)を欲しがると同じ金額分のLPレコードを母が買ってきた。それは喜多家にとっても初めてのクラシック音楽LPレコードだった。当時オーディオは家宝、子供が勝手に触ることは許されない!(その家宝からはいつもペンチャーズやボールモーリアが流れていた)欲しくもないLPを落胆しながら眺めていたがオーディオは触ってみたい。初めて家で聴いたのがこれも月並みだが、ベートーベンの交響曲第5番「運命」、ドヴォルザークの交響曲第9番「新世界」、ビバルディの「四季」。欲しかったものではないが、それでも初めての自分LP。敏感に動くオーディオの音量メーターを眺めながら最後まで我慢して聴いてみようとしてオーディオの前に

座っていると、何とも聴いたことのない音楽が流れてくる。所謂「一目ぼれ」。家の庭で一人でボーっと空を眺めているのが大好きだった私はそれからはボーっと空を眺めながら音楽を聴いていた。

「才能0」の太鼓叩きはあまり期待もされない。マイペースに憧れの可愛い、優しい、未来の奥さんにしたいような(既に初恋では無かったが)こちらも一目ぼれの先輩に付きまとい、見様見真似で太鼓を叩いて2年目の夏に転機が訪れた。「喜多君だよ?君、来年、音楽大学を受験してみないか?」中高一貫校なので相手は私を高校2年生と思ひこみ、吹奏楽コンクールで声をかけてくれた審査員だった。元来勉強が苦手な私は飛びついた。当時は校内暴力、暴走族が跋扈した時代。「バイクに乗って暴れるよりは良い」と親との利害とも一致して高価な楽器を買いそろえてくれた。当時の楽器の値段を見た時、月2500円のお小遣いだった私は生涯この楽器と向き合うしかないと思ひ込み、ひたすら練習を続け、18歳でアメリカに渡り以来40年間、今も音楽と共に暮らしている。素晴らしい師匠、人々との出会いが未だに続くこの世界ならではの幸福と共に時間があれば今日も、ボーっと空を眺め、大好きな音楽と暮らしている。

今回は、光藍社 代表取締役社長の山本真彦さんにバトンをお渡しいたします。

プロフィール

1986年The Juilliard School 首席入学。91年に大学実技課程、92年に大学院実技課程を首席卒業。2000年滋慶学園グループ音楽系副校長に就任、同学園の執行役員を経て、現在、株式会社ザ・シンフォニーホール 取締役ゼネラルマネージャー・音楽総監督、公益社団法人大阪市音楽団 理事、一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 理事・副会長。

The Symphony Hall

大阪府大阪市北区大津南二丁目3-3 <https://www.symphonyhall.jp>

1982年に日本初のクラシック専用ホールとして誕生したザ・シンフォニーホール。クラシック音楽に最適な「残響2秒」の実現のために、技術者、スタッフすべての英知が注がれたホールです。誕生から40年経った今もその豊かな響きは、クラシック音楽の殿堂として国内外のアーティスト、お客様に愛され続けています。